

令和5年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」

国土交通省・鹿児島県入賞作品(絵画)

国土交通事務次官賞



姶良市立竜門小学校2年 篠田 旺助
「早めにひなんしよう」

国土交通事務次官賞



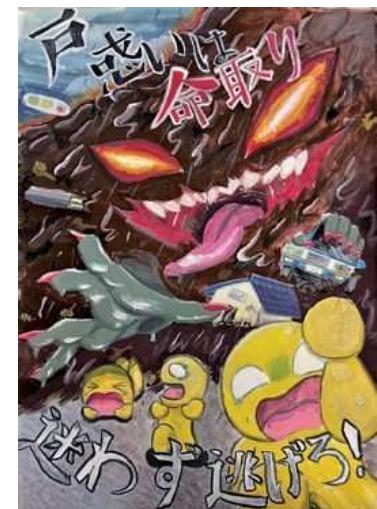
鹿児島市立福平小学校4年 前田 栄哉
「こわいな、土砂災害」

国土交通事務次官賞



霧島市立天降川小学校5年 野崎 宏太
「命を守る早めの避難」

国土交通事務次官賞



鹿児島市立東谷山中学校1年 石塚 悠雅
「戸惑いは命取り 迷わず逃げろ!」

みんなで防ごう土砂災害
土砂災害防止月間
6/1→30
かけ崩れ防災週間 6/1→7

惨事を防げ
砂防タハラ
死者
ぼしゅう

土砂災害防止についての
絵画・作文を募集します

内容・大きさ
絵画のかき方・大きさは自由。作文は400字詰めの原稿用紙で小学生低学年は2~3枚(800~1,200字)、高学年は3~4枚(1,200~1,600字)、中学生は4~5枚(1,600~2,000字)。
どちらも未発表のものに限ります。

応募期間
令和6年6月1日~9月15日まで

応募資格
小学生・中学生

送り先
あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、都道府県庁砂防主幹課へ

賞
最優秀賞／優秀賞

表彰
令和7年2月中

これまでの入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトで見ることができます。
https://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.htm

砂防読本 《用語解説》

シラス (P 6)
灰から成る地層です。

火碎流 (P 6)
火山噴火により、溶岩・軽石・火山灰などが高温の火山ガスと一緒にとなって、火口より斜面を流れくだる現象です。一般に、その温度は100~1000°Cと高く、速度は秒速数10~100メートル以上ときわめて速く、火碎流がおそってきたら車でも逃げることができません。高温なガスのため、通り過ぎたところはすべて焼きつくされます。平成3年6月3日、雲仙普賢岳の火山噴火に伴い発生した火碎流は、43名の人々の命を一瞬のうちにうばいました。

土砂災害警戒情報 (P 23)
過去のデータにもとづき、どれくらいの雨が降ったら土石流やかけ崩れが発生するか、基準をあらかじめ決めておき、それを上回ったときに、土砂災害が発生する危険が迫っていることを地方気象台と都道府県が共同で発表する情報です。市町村長は、土砂災害警戒情報の発表や、川やかけの状況などを踏まえて、土砂災害の発生が予想される場合は、住民に対して避難を指示します。

避難指示 (P 23)
被害の危険が目前に迫っている場合に、市町村長が避難を指示することです。